

- 自 立
- 共 生
- 創 造



豊富町立豊富小学校長
後 藤 大 地

自分で考え続けることの大切さ

先日豊小の体育館で、「初めての歌舞伎教室」を全校みんな（兜沼小の子どもたちも一緒に）で見たり、参加したりしました。歌舞伎の立ち回り、音声、隈取などたくさん見せてもらったり、実際に体験したりして子どもたちも大喜びでした。私自身は、このような形で、日本の伝統芸能の実際、舞台裏を見せていただいたことに何かほっとしたのを感じました。

先日本を読みました「超知能 AI をつくれば人類は絶滅する」という本です。AI は日進月歩どころじゃない毎時間進化し続けています。電気さえ与えれば AI は休まないで学び続けます。その結果進化を遂げた超 AI（ASI）ができてしまうと、インターネットを介してコンピューターや人間の脳が乗っ取られ、人類は支配されてしまうという話です。（将来への恐れですが、決してフィクションの本ではなく、予想を入れたノンフィクションです。）最初私も、「そんなわけないしょ。電源を切れば、その AI も進化できなくなるでしょ。」と思いましたが、その前に進化した ASI は、インターネットのウィルスをばらまく手段と同じ方法で、世界中のコンピューターに自分のコピーを入れてしまいます。そして増殖して、進化し、大企業や政府の名を巧妙にかたり、コンピューターや人を支配してしまう力をもってしまう。（あくまで予想の中での一つの方法です。）この話を読んで恐ろしくなったところで、報道で、アンソロピック（世界的な AI 企業）の CEO が AI 開発を遅らせるために様々な AI 開発会社に声をかけているという話を聞きました。現実的な恐れとして出てきています。

学校でもすでに、AI ドリルなどを使い、AI を少しずつ導入しながら授業を進めています。まだ中学校段階とは違い、文を考える時点での AI 活用はしていませんが…、来年度から少しずつ小学校段階でも更なる活用が求められると思います。また、すでに、家庭学習の答え合わせや作文等の宿題で AI を活用している家庭もあるかと思います。気を付けてほしいことは、少しホームページでもふれましたが、AI は、人間の悪い人の数倍どころじゃない速さで、情報を取り込み、拡散する能力があるということ、個人情報に相談するときでも絶対に載せないということは必須です。それから、AI に脳や心が乗っ取られないようにすること、文章を作る段階から AI に頼ってしまうと、いずれ、AI の作った文がすべて正しいように見え、考えることを放棄してしまうようになります。また算数もやりかたを AI で調べるのに慣れてしまうと、自分で考える力が落ちてくる恐れがあります。相談事を AI のみでしていると、AI の言ったことはすべて正しい。と思い込み、考えることをやめて間違ったことでも行動に移してしまいます。そのようなことがないように、学校でも指導する段階に入ってきたら、便利さと恐ろしさ、やってはいけないことを伝える必要があると思っています。その都度情報があったら伝えていきたいと思いますので、ご家庭でもご指導や子どもとの話をよろしくお願いいたします。

大切なことは、「自分の頭を使って考えることの大切さ」だと思います。友達がやっているから、ほかの家がやっているから、先生や親に怒られるからではなく、どうして良いのか、どうしていけないのか、どのようなことを考えて行動に移していったらよいのか、常に自分に（時には友達に）問い続けながら、最後は自分で決める力をつけていくことです。よく将来今学習していることは役立たないのでは？ という質問を聞くことはありますが、計算・漢字など、すぐに役立つことだけが学習ではありません。どのように考える。どのように相談する。答えがないけど、今の私にはこれをやっていくことが正しいと思う。などの考えを訓練するためにも学習はあります。今後の教育活動でも覚えることだけではなく、考える学習が増えてきますし、大切になってきます。大人も一緒に子どもと考えながら、考える力を伸ばす教育をしていきたいと思っています。時には人間ですので、失敗することがあっても。

マラソン記録会

晴天に恵まれた中、マラソン記録会を無事に終えることができました。当日は、路上コースの各所で、たくさんの保護者の皆様から温かい声援をいただき、ありがとうございました。皆様の励ましが、子どもたちの大きな力となりました。苦しい場面でも諦めず、最後まで自分の力を出し切って走り抜いた子どもたちの姿は、大変立派でした。この経験を、これからの学校生活に生かしてほしいと思います。



建設ワークショップ

建設ワークショップを行いました。2・4・5年生を対象に、建設機械の見学やドローンの操縦など、普段なかなか体験することのできない活動を行いました。子どもたちは、実際に見たり触れたりしながら、建設の仕事や技術について楽しく学ぶことができました。



青少年芸術劇場

町内の小学生が本校体育館に集まり、歌舞伎鑑賞教室が行われました。名せりふを読む体験をはじめ、代表児童による立ち廻り体験や隈取り体験など、貴重な体験を通して、400年以上にわたり受け継がれてきた日本の伝統芸能に触れました。子どもたちは、歌舞伎の魅力を身近に感じながら、伝統文化への理解を深めることができました。



- | | |
|--------|---|
| 1日(木) | 後期始業式 |
| 2日(金) | 特別日課 2計測(5年) |
| 5日(月) | 後期活動委員会① 2計測(6年) |
| 6日(火) | ALT 2計測(4年)
自然体験(3年) |
| 7日(水) | 2計測(3年) 미래の教員養成
プログラム(豊高生徒来校) |
| 8日(木) | 2計測(2年)
自然体験(3年) 予備日
学習発表会プログラム配布 |
| 9日(金) | 特別日課 2計測(6年)
1・2年生読み聞かせ
新一年生知能検査・学校説明会 |
| 13日(火) | ALT |
| 14日(水) | フッ化物洗口
後期児童総会リハーサル |
| 15日(木) | 後期児童総会 |
| 16日(金) | 特別日課 6年係話し合い(～23日) |
| 17日(土) | PTAレク(5年) |
| 19日(月) | 学習発表会特別練習開始 |
| 20日(火) | 特別日課 保健委員会活動日
特支個人面談① |
| 21日(水) | フッ化物洗口 特支個人面談② |
| 22日(木) | 特支個人面談③ |
| 23日(金) | 特別日課 1・2年生読み聞かせ |
| 26日(月) | 学習発表会係会議①
特支個人面談④ |
| 27日(火) | ALT |
| 28日(水) | 特別日課 学習発表会リハーサル
反省会議 |
| 29日(木) | 学習発表会係会議②
特支個人面談⑤ |
| 30日(金) | 特別日課 会場準備 |

【学期間休業のお知らせ】

・9月26日(土)～30日(水)

短い休みの期間ですが、後期に向けて学用品整理・補充をしたり体調を整えたりして10月1日(木)の始業式から元気に登校してくることを楽しみにしています。

【豊小ホームページ】



URL <https://toyotomi.schoolweb.ne.jp/O1020001>